

原発のない社会を目指そう！ 京都大学原子炉実験所学術公開に参加！

6月13日、京都大学原子炉実験所にて学術公開（施設見学）が行われました。この実験所は昭和38年に設置され、全国大学等の共同利用研究所として、研究用原子炉や臨界集合体実験装置などを用いて、多方面にわたる研究を行っています。

私たちは原発のない社会を目指す闘いと同時に、専門的知識を学ぶため、この学術公開に29名の組合員が参加しました。

見学後は、福島第一原発事故で原発に疑問を持ち、不安を感じる参加者と、実験所の担当者との質疑応答も行われました。担当者は「放射線に被曝することはあらゆる意味で危険」「全ての原発は即刻止めるべき」「安全な原発は無い」「このような状況で原発に頼るといことは信じられない」と原発の危険性を語っていました。

私たちは、今回学んだことを広く訴え、脱原発社会を目指すため、職場からの闘いをつくりだしましょう！



研究用原子炉



参加した組合員の皆さん

放射線に被曝することはあらゆる意味で危険！
全ての原発は即刻止めるべき！